

【プラチナ市役所プロジェクト】課題一覧

(令和7年4月時点)

(令和7年10月31日時点)

No.	分野	議題と対応策 (令和6年11月時点)		所属	課	議題に対する制度所管部署の回答 (令和6年11月時点)		令和6年11月時点の課題に対する深掘り (令和7年3月時点)		令和6年11月時点の課題の深掘りに対する制度所管部署の回答 (令和7年4月時点)		令和6年11月時点の課題の深掘りに対する制度所管部署の回答 (令和7年10月時点)	
		テーマ フューチャール・W フューチャール・W フューチャール・W	課題			実現期	実現期 のめど のめど のめど	深掘後の課題	課題の両側面による整理結果	深掘後の課題に対する今後の検討の方向性 (令和7年4月時点)	課題の両側面による整理結果	深掘後の課題に対する今後の検討の方向性 (令和7年10月時点)	
1	W	■集中して事業に没頭したい （ワーク・ライフ・バランス） ■ワーク・ライフ・バランス ■ワーク・											

[illegible]

No.	分野	課題と対応策 (令和6年11月時点)		所属	期	実施	課題に対する対応策実施状況 (令和6年11月時点)				令和6年11月時点の課題に対する深掘り (令和7年3月時点)		事務局による 課題の再検討による整理結果		令和6年11月時点の課題の深掘りに対する制度所管局の回答 (令和7年4月時点)		令和6年11月時点の課題の深掘りに対する制度所管局の回答 (令和7年10月時点)			
		課題	主な解決策				実現 時期	実現のための ハードル	ハードルを解決する ための方法	実現の方向性	深掘後の課題	大区分	整理内容	深掘後の課題に対する今後の検討の方向性	事務局による 課題解決の 選択レベル	深掘後の課題に対する今後の検討の方向性	事務局による 課題解決の 選択レベル			
83	R (予算と財源確保)	予算の決定権限が所管局に集中しているため、関係機関との調整等を実施できず、関係機関に必要事項を提出する際は、関係にある関係機関等が実施して欲しい。	関係・実務局	財政課	○	R6.10							リソース (「予算、人員」不足の課題)	③政策判断により現時点では解決困難なもの						
84	R (予算と財源確保)	災害事業の予算編成、事業費率の算定に際しては、関係機関との調整等を実施できず、関係機関に必要事項を提出する際は、関係にある関係機関等が実施して欲しい。	関係・実務局	財政課	○	R6.10							リソース (「予算、人員」不足の課題)	③政策判断により現時点では解決困難なもの						
85	R (予算と財源確保)	災害事業の予算編成、事業費率の算定に際しては、関係機関との調整等を実施できず、関係機関に必要事項を提出する際は、関係にある関係機関等が実施して欲しい。	関係・実務局	財政課	○	R6.10							制度的な (「明確にない」課題)	③具体化できないもの（アンケート等により調査不明）						
86	R (予算と財源確保)	関係機関からの追加資料の提供に必要事項を提出する際、関係機関に必要事項を提出する際は、関係にある関係機関等が実施して欲しい。	関係・実務局	財政課	○	R6.10							制度的な 課題	③具体的な課題で、周辺情報の収集等を行い、更に具体化するもの	・例年の照会については、照会の必要性や提供内容等と同様の情報収集ができないかの検討を行い、必要な照会についても、照会時期を見直し、十分な回答期限を確保する。 ・予算に係る照会については、予算要求段階から予算編成に必要な判断基準について、令和6年度予算編成から「予算要求課題」を導入することで、一定のルール化を試みたところである。 ・各局にとって特に負担が大きかった記者レク資料の確認依頼については、令和7年度予算から資料の見直しを行い、掲載事業数を確認するなど、各局の負担軽減の取組を図ったところである。また、照会にあたっては可能な限り事前にスケジュールを共有することとする。	・予算に係る照会については、予算要求段階から予算編成に必要な判断基準について、令和6年度予算編成から「予算要求課題」を導入することで、各局の負担軽減を図っている。 ・各局にとって特に負担が大きかった記者レク資料の確認依頼については、令和7年度予算から資料の見直しを行い、掲載事業数を確認するなど、各局の負担軽減の取組を図ったところである。また、照会にあたっては可能な限り事前にスケジュールを共有することとする。	②具体的な解決策を一部実施又は試行の段階	②具体的な解決策を一部実施又は試行の段階		
87	R (予算と財源確保)	関係機関が予算要求に対して必要な情報提供を怠っているため、関係機関との調整等を実施できず、関係機関に必要事項を提出する際は、関係にある関係機関等が実施して欲しい。	関係・実務局	財政課	○	R6.10							制度的な 課題	③既に（従前より）対応済みのもの						
88	R (予算と財源確保)	関係機関が予算要求に対して必要な情報提供を怠っているため、関係機関との調整等を実施できず、関係機関に必要事項を提出する際は、関係にある関係機関等が実施して欲しい。	関係・実務局	財政課	○	R6.10							制度的な 課題	③既に（従前より）対応済みのもの						
89	R (予算と財源確保)	関係機関からの追加資料の提供に必要事項を提出する際、関係機関に必要事項を提出する際は、関係にある関係機関等が実施して欲しい。	関係・実務局	財政課	○	R6.10							リソース (「予算、人員」不足の課題)	③政策判断により現時点では解決困難なもの						
90	R (予算と財源確保)	「財務会計システムの利用状況」に関する調査結果の公表・活用に関する課題（関係機関との調整等） ・関係機関との調整等を実施できないため、関係機関に必要事項を提出する際は、関係にある関係機関等が実施して欲しい。	会計課		○	R6.10							制度的な 課題	③具体的な課題で、周辺情報の収集等を行い、更に具体化するもの	上記のとおり、R6.10に適用方法を要し、各所属へ通知済みである。	①対応済（完了）				
91	R (予算と財源確保)	「財務会計システムの利用状況」に関する調査結果の公表・活用に関する課題（関係機関との調整等） ・関係機関との調整等を実施できないため、関係機関に必要事項を提出する際は、関係にある関係機関等が実施して欲しい。	会計課		○	R6.10 再発							制度的な 課題	③具体的な課題で、周辺情報の収集等を行い、更に具体化するもの	上記のとおり、既に機能があるもの及び代替案のあるものであり、課題解決可能。いずれも、関係機関との調整等を実施したアンケート結果に基づき、R6.10に適用方法を要し、各所属へ通知済みである。 R6.10に適用方法を要し、各所属へ通知済み。	①対応済（完了）				
92	R (予算と財源確保)	「財務会計システムの利用状況」に関する調査結果の公表・活用に関する課題（関係機関との調整等） ・関係機関との調整等を実施できないため、関係機関に必要事項を提出する際は、関係にある関係機関等が実施して欲しい。	会計課		○	R6.12							制度的な 課題	③具体的な課題で、周辺情報の収集等を行い、更に具体化するもの	上記のシステム改修および設定変更を実施し、R7.3に各所属へ通知済みである。	①対応済（完了）				

[illegible]

[illegible]